

SAAF ホールディングスグループ

現況測量の DX 化!3D 現況測量サービス「Euclid (ユークリッド)」を新リリース

当社グループの株式会社サムシング(本社:東京都江東区、代表取締役:成田 芳文、以下「サムシング」)が、3D 現況測量サービス「Euclid (ユークリッド)」(以下、「Euclid」)を2025年10月より新サービスとしてリリースいたしましたので、お知らせいたします。

現況測量とは、建築計画や土地の売買の際に、土地や建物の現状の状態を測量し、図面化することです。現在の建設業界は、慢性的な人手不足、技能労働者の高齢化、そして設計・営業・現場・外注業者間における情報連携の不足という深刻な問題に直面しています。その中でも、従来の現況測量は、測量器具を用いて、現場で1点ずつ観測して位置や高低差を取得し、現況平面図や縦横断図等を作成するため、作業時間が長く、また、担当者の経験や技能に依存する部分が大きい業務となっていました。

新サービス「Euclid」は、サムシングの調査担当者が高精度カメラを用いて現場を撮影し、16Kの超高解像度のパノラマ画像(見た目)と点群(形状・寸法)を同時に生成し、高精度の測量データをWEB上で3次元データとして構築するサービスです。これまで必要だった入念な事前準備や現場確認が不要であり、現場での撮影・測量の工期も短いため、お申込から納品まで最短5日(日程調整などを除く)でご提供することができます。また、WEB上の3次元データを活用することで、現場へ行くことなく、いつでもどこでもWEB上で現場の任意の距離や面積、斜度が測ることができます。従来の平面的な測量図では不足していた詳細な情報によって、設計や検査、維持管理等幅広い分野で活用でき、業務の効率化や建築計画の精度向上に貢献いたします。



■3D 現況測量サービス「Euclid (ユークリッド)」の3つの特徴

① 工程・時間の短縮

スキャンデータがクラウドで実装されるため、現場で撮影する業務と図面の作成を行う業務が分担できます。また、16Kの超高解像度パノラマ画像によって、現場状況が良く理解でき、出戻り業務が軽減できることから大幅な業務時間の短縮を実現します。

② 信頼できる測量精度

通常の 3D 測量(写真測量(SfM/MVS)方式)のスケール補正にレーザー距離計を利用し、実装することで測量精度 1 mm を可能にしています。

③ いつでもどこでも確認閲覧可能

データはWEB上にアーカイブされ、いつでも確認することが可能です。複数の会社間でも、施主にもURLを共有するだけで、PC・スマホのWEBブラウザを使って閲覧が可能です。

※納品データ:報告書、CADデータ、物件のURL、ダウンロードデータ(点群形式:las ply e57)

「Euclid」は、当社グループのジオサイン株式会社が取り扱う、高精度カメラ「4DKanKan Meta」を使用することで実現したサービスです。また、「Euclid」で生成したデータから BIM モデル・図面作成は、当社と包括的業務提携を締結した地盤ネットホールディングス株式会社のグループ会社である地盤ネット株式会社との共同事業です。

今後も当社グループは、各社が持つ現場のノウハウと先進的な技術力によるシナジー効果を最大限に生かし、新たな価値創造と社会課題解決に努めてまいります。

<現場で撮影>



<PC・スマホからクラウド上で確認・編集>



※「Euclid」の使用イメージです。詳細は特設サイト掲載の動画をご確認ください。

■3D 現況測量サービス「Euclid (ユークリッド)」特設サイト:

https://www.s-thing.co.jp/3d/

特設サイトでは、サービスの詳しい情報はもちろん、実際にクラウド上の3次元データを体験いただけます。

- ■関連リリース: 2025 年 8 月 26 日付適時開示「地盤ネットホールディングス株式会社との包括的業務提携に関するお知らせ」https://ssl4.eir-parts.net/doc/1447/tdnet/2680354/00.pdf
- ■本リリースに関するお問い合わせ:

株式会社サムシング(https://www.s-thing.co.jp/) 調査部測量グループ

TEL: 03-6770-9980 ※特設サイトでは24時間365日、いつでもお問い合わせいただけます。

【本プレスリリースに関する問い合わせ】

SAAF ホールディングス株式会社 URL: https://www.saaf-hd.co.jp/ IR担当:山本